

西鉄組合新聞

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号
TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合
【編集発行者】川瀬直之
定価 1部 30円 送料共
(この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。)



9月3日(土)~5日(月)、沖縄県那覇市にて、連合福岡「ヤングカーニバル in 沖縄 2016」が開催され、西鉄労組からは5名の青年女性組合員が参加しました。ヤングカーニバル in 沖縄は、「沖縄戦跡や米軍基地を巡り、平和について学習を深めること」や、「連合福岡傘下の各産別間で交流を深めること」などを目的に、連合福岡青年委員会が成当初から続いている取り組みです。

初日は、まず福岡空港にて出発式がおこなわれ、連合福岡青年委員会委員長による挨拶がありました。那覇空港到着後は、「ひめゆりの塔」にて歓花・見学をおこなった後、学芸員の方から沖縄戦について講演をしていただきました。その後、「平和の壁」に向かい、ガイドの方から解説を聞いていただきホテルへ。ホテルでは全体夕食交流会・班別交流会をおこないました。

【青年女性協議会 真名子盛幸】



「西鉄労組70年史」発刊のお知らせ



西鉄労組では、結成以来70年の足跡を記した「西鉄労組70年史」を発刊しました。内容については、「西鉄労組50年史」を要約したうえで、それに続く1996年度から2015年度までの20年を中心に、新たに執筆しました。各分会・出向班に送付しているので、職場では是非ご覧ください。

2日目は、「首里城(本部壊跡)・辺野古視察・チビチリガマ」を回り、午後からは、「嘉数高台公園・糸敷壕(アブチラガマ)」に向かい、それぞれガイドの方に案内をしていただきました。その後、ホテルで班別学習会をおこないました。その後、ホテルにて班別学習会をおこなった後、ホテルにて班別交流会をおこないました。

泊3日と短い期間でしたが、沖縄戦跡やアメリカ軍墓地などを巡り、平和について学びました。最終日は、国際通りにて自由散策をし、福岡に帰りました。その間、班別交流として各班那覇市内にて交流をおこないました。

最後に、西鉄労組70年史発刊おめでたしがあります。

戦争の真実を後世に



事業分会 松本万里奈

天井のドラム缶に衝撃



事業分会 江崎 駿

連合福岡

「ヤングカーニバル in 沖縄 2016」開催

■開催日…9月3日(土)~5日(月)
会場…沖縄県那覇市



平和について学習を深めるとともに、他産別との交流を深める

平和の大切さを改めて学ぶ



戦跡を巡るなど、貴重な体験



「ヤングカーニバル in 沖縄 2016」に参加して

復興ボランティア派遣 第7期・第8期熊本震災復興ボランティア参加者名簿

実施日…9月10日(土)

派遣日…9月18日(日)

団長 副団長
山本 義美(西鉄労組)

団長 副団長
佐藤 剛(西鉄旅行)

団長 副団長
高木 幾郎(西鉄労組)

団長 副団長
佐藤 剛(西鉄旅行)

金堀 博雄(日米協会事務局)
尾藤 正賢(柏原営業所)
志田 祐介(土井営業所)
中原 隆洋(金武営業所)
津留 幸信(博多営業所)
三ツ木 進(松原営業所)
澤村 広幸(那珂川営業所)
焼山 広幸(那珂川営業所)
中村 真寛(柳川業務所)
津村 繼子(柳川業務所)
島崎 一郎(筑紫業務所)
高井良洋吉(筑紫工場)
高橋可奈子(筑紫業務所)
平田 遼介(筑紫工場)
高尾 清治(西鉄テクノサービス)
原田 淳一(国物西日本開発課)
金納 敦子(庶務課)
加藤 大樹(庶務課)
樋口 宗信(庶務課)
高尾 寛士(筑紫工場)
星野 裕之(愛宕浜営業所)
村上 三吉(早良営業所)
黒木 忠由(片江営業所)
一ノ瀬 厚(新宮営業所)
鹿島貴哉(柳川業務所)
藤野 寛士(筑紫工場)
村山 昌法(筑紫業務所)
石田 寿也(筑紫業務所)
森田 匠亮(信号通信保全係)
樋口 宗信(庶務課)



※第8期「熊本震災復興ボランティア」は、台風16号が接近する中、早朝より被災地に向かいましたが、現地ボランティアセンターの判断により活動することができませんでした。





後列右から2人目が神宮さん

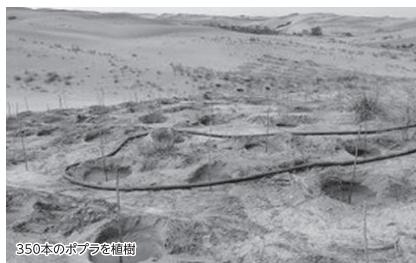
(第21次九州田主丸隊の一員として、8月16日から22日における内モンゴルのクブチ沙漠植林ボランティアに参加させていただきました。この活動は、沙漠の緑化を目的とするほかに、中国との友好を深める意味も込められています。団員は、中高生4名を含む12名と過去最少人数でしたが、横浜から来た方もおられるなど、団員の植林ボランティアに対する意識の高さを感じました。

福岡を発ち、大連を経由して北京へと向かいました。空から見る北京の街並は、無数の自動車がいくつにも列をなす高層ビルが所狭しと建ち並び、まさに大都市を象徴しているようでした。その一方で、路地裏には昔ながらの建物が軒を連ね、今もなお、そこが生活の場となっていました。



植林作業

【緑化には植林した後が大切】
このクブチ沙漠には年間何十本ものボランティア団体が植林に訪れていますが、まだまだ緑が足りていないのが現状です。また、「植林」「緑化」ではないので植林後の手入れがなければなりません。



350本のボプラを植樹

【深刻な砂漠化が浮き彫りに】
植林現場に着くと、まず現地スタッフの指導のもと、「沙漠について学習しました。沙漠ウォッキング」と称し、クブチ沙漠を実際に自分の足で歩き、そこに生息する植物の生態を教わりました。

360度一面に広がる砂景色。瞬その広大さに感心してしまいましたが、その反面沙漠化の深刻さが浮き彫りになった瞬間でもありました。植林活動は、参加者全員が結束し、2日間で350本のボプラの植林と、10年以上前に田主丸隊が植林したボプラの木の剪定作業をおこないました。

【日頃から環境問題を意識】
今日の世界は、地球温暖化が深刻化し、日本においても毎年、大量の黄砂が空を覆っています。こうした環境問題を少しでも緩和させるために、植林活動は必不可少な存在であると実感しました。小さな努力が大きな成果を得るまでは、膨大な時間と人々の理解のある協力が重要であると思います。7日間、貴重で有意義な経験を積ませていただき、ありがとうございました。自分にできることは何かを常に心に留め、この経験で得たものを次の世代へと受け継いでいくことの必要性を強く感じました。

第21次九州田主丸隊

小さな努力を次世代へ繋ぐことが重要

「中国クブチ沙漠植林ボランティア」に参加して

筑紫乗務分会 神宮 龍弥



今度は、鉄道部門が大活躍! ~北筑後地域労福協ボウリング大会~



9月16日(金)、「北筑後地域労福協ボウリング大会」が久留米市にて開催された。西鉄労組からは筑紫乗務分会と筑紫十場分会が参加し、団体戦で2位、個人戦では優勝を飾った。

4名8ゲームの合計スコアで争う団体戦では、筑紫乗務分会田口さん・猪口さん・高木さん・相馬さんが、優勝にわずかにとどかず2位。2ゲームの合計スコアで争う個人戦では、高木さんが2位に20点以上の差をつけて見事に優勝。各選手が実力を遺憾なく發揮し、「福岡地域労福協ボウリング大会」で自動車部門が活躍したのに続き、好成績を収めました。

【団体戦】8ゲーム

優勝	ランテック労組	1512点
準優勝	西鉄労組 筑紫乗務分会	1476点
第3位	久留米市労連	1201点

【個人戦】2ゲーム

優勝	高木亮磨(西鉄労組 筑紫乗務分会)	437点
準優勝	片山裕二(ランテック労組)	414点
第3位	近藤成勝(ランテック労組)	381点



【団体戦】8ゲーム

優勝	ランテック労組	1512点
準優勝	西鉄労組 筑紫乗務分会	1476点
第3位	久留米市労連	1201点

【個人戦】2ゲーム

優勝	高木亮磨(西鉄労組 筑紫乗務分会)	437点
準優勝	片山裕二(ランテック労組)	414点
第3位	近藤成勝(ランテック労組)	381点

MANGA
まんがロライマズ TIMES

漫画サークルでは、4月に発生した熊本地震連第72回定期大会教宣展にて、作品が展示されました。

「新井ふみ子」候補を国政へ! 衆議院福岡6区補欠選挙 10月23日投開票

西鉄労組は、福岡6区補欠選挙に、民進党から立候補予定の「新井ふみ子」氏を組織外候補として推薦決定しています。私たち働く者の視点に立った政策・制度要求実現に向けて、組合員の皆さんのご支援をよろしくお願いいたします。

また、福岡6区(久留米市、小郡市、うきは市、大川市、大刀洗町、大木町)に、ご親戚やご友人がいらっしゃる方は、「新井ふみ子」候補へのご支援をお伝えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

